

TEIKA硬式野球部活動の安全で充実した強化と交流事業



帝京科学大学 建学の精神

人類の将来を正しく見据え、生命の尊厳を深く学び、自然と人間の共生に貢献できる人材を育成し、持続可能な社会の発展に寄与する。

TEIKA硬式野球部の取組み

- 文武両道 ○資格取得 ○野球の普及と発展 ○地域交流 ○安全への配慮

○文武両道

資格取得と硬式野球の技術向上を目標に、文武両道を実践する学生を応援。

○資格取得

国家資格など、取得困難な資格取得を目指す学生達にとって、実習等で硬式野球を続けることは高いハードルだが、野球ができる機会を広げ、より良い人材の育成する。

○野球の普及と発展

本学で取得を目指せる資格は主に、理学療法士、作業療法士、柔道整復師、幼保小・中・高校教諭があり、これらはスポーツの素晴らしさを伝え支える環境にある。在学中だけでなく卒業後も生涯スポーツの普及・発展や活性化に貢献できる人材を育成する。

○安全への配慮

- ・スポーツ安全保険への加入
- ・スポーツ安全保険の周知
- ・緊急連絡先の配布及び掲示
- ・グラウンド内のインフラ整備及び整備用品の充実

○地域交流

- ①社会交流
近隣都県の大学、クラブチーム等との練習・交流試合を積極的に行う。
- ②社会貢献
スポーツと学習を両立することの大切さ、有難さを理解する機会としての交流会や研修会なども企画し、在学中や卒業後も築いたネットワークを活かし、それぞれフィールドを超えて、スポーツの普及・発展等につながる貢献活動などとして生かす。

